

第58回日本栄養改善学会学術総会に出展

日本介護食品協議会では、9月9日(金)～10日(土)、広島国際会議場(広島市)で開催された「第58回日本栄養改善学会学術総会」企業展示に初出展しました。今年度の協議会事業計画には「栄養士、管理栄養士へのさらなる啓発」を掲げていますが、本学会は参加者の大多数が栄養士で占められることから出展が計画されたものです。



原爆ドーム



企業展示の様子

【口から食べる】がトレンド

学会を構成するテーマについては、基礎栄養、臨床栄養、公衆栄養、栄養教育、応用栄養、食育、スポーツ栄養などに分けられ、大学や病院、企業などでの最新の研究成果が一般口演やポスターなどで発表されました。協議会に深く関連する摂食・嚥下方面の分野としては、専門の学会(日本摂食・嚥下リハビリテーション学会)がまた別に存在しますが、同栄養改善学会においても近年

では、「経口栄養摂取」というテーマに非常に高い関心が寄せられており、管理栄養士、栄養士に対する、食品の形態に配慮したユニバーサルデザインフードの啓発が重要となっています。この経口栄養摂取については、今回の学会にて学会長の加藤秀夫先生(県立広島大学教授)が会長講演にて強調されており、一般口演やポスター発表においても関連した研究発表がいくつかなされましたが、今回はシンポジウムのテーマにも「高齢者の栄養管理～口から食べること～」として大きく取り上げられました。シンポジウムでは、二川浩樹先生(広島大学歯学部教授)、沖田啓子先生(西広島リハビリテーション病院リハビリ部部长)、栢下 淳先生(県立広島大学教授)、江頭文江先生(地域栄養ケアPEACH厚木代表)らが、それぞれのお立場から、高齢者における「口から食べること」の重要性を説いていらっしゃいました。

以下、協議会小間にて採取したUDFに関するアンケート集計結果を掲載します。

【「UDFを知っている」58%】

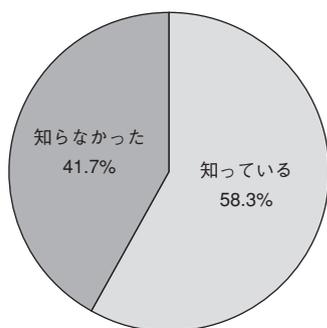
アンケートは、協議会小間に訪れた来場者にユニバーサルデザインフード(以下、UDF)サンプルと引き換えに任意で協力を求めました。質問項目は、主に来場者のUDF認知度と利用実態についてです。では、以下に主要な問いに対する回答を見てみます。

【回答者の属性】

年齢、性別、所属、職種の回答者属性について訊ねた質問をみると、所属については研究・教育機関が最も多く64.0%、以下、病院が20.0%、行政4.0%でした。職種については、当然ながら栄養士が最も多く70.8%、学生16.7%、その他(教員など)8.3%、看護師4.2%でした(学生についても栄養士養成課程と思われる)。

【UDFをご存知ですか？】

次に、UDF 認知度を訊きました。結果は図の通り、UDF の認知度については 6 割近い 58.3% が「知っている」と回答しています。昨年の第 16 回日本摂食・嚥下リハ学会での認知率が 77% であったことを考慮すると低めですが、事業計画に意図したとおり、今後の栄養士への啓発の余地をみることができます。「UDF を知ったきっかけ」についての問いには、「学会・展示会などで」41.7%、「職場の情報で」33.3% となっており、「勉強会などで」、「カタログなどで」、「Web で」が各々 8.3% でした。企業展示も含め、学会での情報提供は有効であることがうかがえます。また、職場での情報も活用されている様子でした。



UDF をご存知ですか？

【区分、区分表は使いやすい？】

「区分表は商品購入時、患者への紹介時の参考資料としてわかりやすいか」との問いについては「わかりやすい」が 71.4% と高く、「どちらともいえない」が 28.6% でした。「わかりにくい」との回答は皆無でした。さらに「わかりやすい」と回答した 71.4% への「区分表の具体的な参考点」についての問いには「かむ力の目安」27.6%、「区分」、「飲み込む力の目安」が各 24.1%、「かたさの目安」20.7% の順で、区分表への記載事項がそれぞれ参考になっていることがうかがえました。

協議会では、今後も積極的に栄養士への啓発を継続し、認知率の向上に努めていく所存です。また、このような専門職種への啓発活動が、病院や施設のみでなく一

般利用者（在宅方面）への認知にも通じていくと考えています。

【介護の日キャンペーン実施中】

協議会では 11 月 11 日の「介護の日」を記念した「ユニバーサルデザインフードが当たる介護の日キャンペーン」を 11 月 12 日まで実施中です。プレゼントご希望の方はホームページ上から簡単なアンケートにお答えの上ご応募下さい。抽選で 100 名様に 3,000 円相当のユニバーサルデザインフード商品詰め合わせをプレゼントいたします。当選者への賞品の発送は 11 月 20 日前後となります。

期間：10 月 1 日（土）～ 11 月 12 日（土）

場所：日本介護食品協議会ホームページ上

<http://www.udf.jp/>

【会議、催事等の予定】

10 月 5 日（水）～ 7 日（金）第 38 回国際福祉機器展（東京ビッグサイト東ホール）

10 月 20 日（木）第 3 回普及委員会（缶詰協会会議室）

【UDF 商品登録状況（655 品目・8 月末現在）】

	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	とりみ調整	合計
乾燥食品	0	0	2	0	54	56
冷凍食品	85	31	275	10	0	401
常温食品	12	27	100	58	1	198
合 計	97	58	377	68	55	655

【会員の異動（8 月）】

計 46 社（8 月末現在）。

◎日本介護食品協議会では会員企業を募集しています。協議会とユニバーサルデザインフードについては事務局までご連絡ください。

事務局：東京都千代田区神田東松下町 10-2

翔和神田ビル 3 階（社）日本缶詰協会内

TEL 03-5256-4801 FAX 03-5256-4805

<http://www.udf.jp/>